

DENSHO NO KAI

# 伝承の会



芸術文化振興基金助成事業



## 能「土蜘蛛」 橋本充基

都のゴーストバスター源頼光に積年の雪辱を果たそうと、主人公・土蜘蛛の精は、僧侶に姿を替えて屋敷に現れ、蜘蛛の糸で襲いかかります。歴戦の強者・頼光は枕元に置いてある刀で応戦、一太刀浴びせます。今回は特殊演出にて、屋敷辺りに住むササガニが騒ぎを聞きつけてやってきます。

能舞台上千筋の糸がくり出される迫力満点の人気曲です。

## 狂言「土筆」 茂山慶和

野遊びに行った2人。先が曲がつて生えている土筆を見つけた主人公が、有名な和歌の下句「風さわぐなり」を「風さわぐんなり」と言い、知人に笑われてしまいます。すると今度は知人のほうが「咲くやこの花」を「しゃくやくの花」と言い間違えます。

間違いを笑われ、腹を立てた2人。ついには相撲をとって勝負つけようと言います。

令和4年

11月12日 土

午後1時開演 (12時30分開場)

京都観世会館

京都市左京区岡崎円勝寺町44

075-771-6114

<http://kyoto-kanze.jp>

主催 公益社団法人京都観世会

能楽を次世代へ

**敦盛** (舞囃子)  
 敦盛 分林 桜子  
 大鼓 山本 寿弥  
 小鼓 大倉 伶士郎  
 笛 杉 信太郎

**鶴象亀** (仕舞)  
 田茂 井律朗  
 河村 百々愛  
 河村 和嘉  
 味方 遥  
 (地謡) 河村 和貴  
 田茂 井廣團  
 河村 和貴  
 樹下 千慧  
 浦部 幸裕  
 分林 道治  
 谷 弘之助

**土筆** (狂言)  
 男甲 茂山 慶和  
 男乙 茂山 鳳仁  
 (後見) 茂山 千五郎

**竹生島** (仕舞)  
 吉浪 咲紀  
 大江 真桜  
 林 小梅  
 大 葉理  
 (地謡) 大江 宗一郎  
 寺澤 拓海  
 大江 泰正  
 林 宗一郎  
 大 広祐

**吉野天人** (舞囃子)  
 天人 梅田 晃熙  
 大鼓 山本 寿弥  
 小鼓 久田 杏海  
 大鼓 中田 一葉  
 笛 杉 信太郎

**菊慈童** (仕舞)  
 林 彩八子  
 大江 雪乃  
 河村 梓姫  
 (地謡) 宮本 茂樹  
 浦田 信親  
 大江 保信  
 驚尾 世志子  
 梅田 嘉宏  
 河村 晴道  
 味方 梓

**放下僧** (舞囃子)  
 小次郎ノ兄 味方 梓  
 大鼓 河村 凜太郎  
 小鼓 成田 奏  
 笛 左 鴻 泰弘

**賀茂** (仕舞)  
 大江 信之助  
 吉田 学史  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 片山 伸吾  
 片山 又三  
 深野 貴彦

**橋弁慶** (一調)  
 片山 九郎右衛門  
 大鼓 河村 凜太郎  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 片山 伸吾  
 片山 又三  
 深野 貴彦

**嵐山** (仕舞)  
 吉浪 和紗  
 橋 緑葉  
 青木 真由人  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 吉浪 弘之助  
 青木 道喜  
 河村 浩太郎

(三時二十分頃)  
 (能)

**花月山** (能)  
 吉浪 和紗  
 橋 緑葉  
 青木 真由人  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 吉浪 弘之助  
 青木 道喜  
 河村 浩太郎

**土蜘蛛** (能)  
 宝生 尚哉  
 小林 巧  
 大日方 陸  
 大鼓 河村 裕一郎  
 小鼓 吉阪 倫平  
 太鼓 前川 光範  
 笛 左 鴻 泰弘  
 (後見) 橋本 雅夫  
 吉田 篤史  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 河村 浩太郎  
 谷 弘之助  
 松浦 美樹

附祝言 (終了予定 四時半頃)  
 大鼓 河村 裕一郎  
 小鼓 吉阪 倫平  
 太鼓 前川 光範  
 笛 左 鴻 泰弘  
 (後見) 橋本 雅夫  
 吉田 篤史  
 (地謡) 寺澤 拓海  
 河村 浩太郎  
 谷 弘之助  
 松浦 美樹

「伝承の会」は、次世代を担う若手たちが活躍する場です。(緑字は次世代の出演者)

- 舞囃子** 能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡と囃子にあわせて舞う。
- 仕舞** 能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡にあわせて舞う。
- 一調** 能の一部(聞きどころ)を、打楽器と謡で、通常よりも技巧をこらした演奏をする。能一番に匹敵する重みがある。
- 後見** 登場人物をサポートする重要な役割があり、舞台後方に座っている。
- 地謡** 数人でまとまって謡をうたい、情景や心情を表現する。
- 笛** 能の楽器の中で唯一メロディーを奏でる。能管は竹製(煤竹)。
- 小鼓** 打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は湿度が必要。
- 大鼓** 打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は乾燥が必要。
- 太鼓** 打楽器の一つ。革は牛皮、胴は樺や栴檀、バチは檜または翌檜。

入場料 (全席自由)  
**一般 3,000円 学生 1,500円**

※通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です。

チケット販売  
 電話・窓口・販売サイトにて承ります。

**京都観世会館**

075-771-6114 京都市左京区岡崎円勝寺町44



**交通アクセス**

京都市営地下鉄:  
 東西線「東山」駅下車、①番出口から徒歩5分  
 京都市バス:  
 5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩3分 / 31-46-86-201-202-203-206系統「東山仁王門」下車、徒歩5分  
 ※お車でお越しの方は、会館東隣の有料駐車場、または岡崎公園市営地下駐車場をご利用ください。

◎新型コロナウイルス感染症予防対策として、「検温」「手指消毒」「マスク着用」にご協力ください。体調が優れない場合は、ご来場前に医療機関にご相談願います。◎公演中止の場合を除き、入場券ご購入後の払い戻しはできません。◎許可なき写真撮影・録音・録画はお断りいたします。◎客席での飲食、携帯電話のご使用はできません。◎上演中は、携帯電話など音や光を発する電子機器の電源はお切りください。◎都合により出演者その他が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



【表紙写真】橋本光史、橋本充基 (京都観世会館)

募集中

次世代の能楽師を応援する会  
 第9期ワンコインサポーター